

I D	
受付日	

- ※ 修習資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習資金IDを記載すること。
- ※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと。


修習資金貸与申請撤回書

平成 年 月 日

最高裁判所 御中

私は、最高裁判所から修習資金の貸与を(□受けようとする/□受けている)者ですが、修習資金の貸与申請を、本日から将来に向かって撤回します。

申請者

氏名 (自署)	フリガナ 氏	名	押印欄 	生 年 月 日	西暦 <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 年 <table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 月 <table border="1"><tr><td></td><td></td></tr></table> 日									

返還明細書送付先

フリガナ (〒 -) 都道 府県

(注意)

- 撤回書の提出日の属する貸与単位期間の次の貸与単位期間(撤回書の提出日が貸与単位期間の初日であるときは、その日の属する貸与単位期間)以降に係る修習資金の貸与を終了することとなる。
- 撤回書を最高裁判所で受領後、司法修習生の修習資金の貸与に関する規則(平成21年最高裁判所規則第10号)第9条第2項並びに修習資金貸与要綱(平成24年11月3日施行)第22条第1項及び第2項に基づく返還明細書を送付するので、申請者本人が受領できる送付先を必ず記載すること。

【記載例】

必ず貸与IDを記載してください。

ID	7000000
受付日	

※ 修習資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習資金IDを記載すること。
※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと。

訂正する場合は、二重線で該当箇所を抹消し、必ず押印してください。



修習資金貸与申請撤回書

いずれかにチェックを入れてください。

平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

最高裁判所 御中

私は、最高裁判所から修習資金の貸与を(□受けようとする/☑受けている)者ですが、修習資金の貸与申請を、本日から将来に向かって撤回します。

戸籍姓を記載してください(旧姓・通称は不可)。
フリガナは、必ず記載してください。

スタンプ式の使用はできません。朱肉で鮮明に押印してください。
押し損じた場合は、余白に押し直してください。

申請者

氏名 (自署)	フリガナ	シ	ホウ	イチ	ロウ	押印欄	生年 月日	西暦	1	9	悪い例
	氏	司法	一郎	司法	司法						
											鮮明

返還明細書送付先

フリガナ	サイタマケン	ワコウシ	ミナミ		
(〒	351	—	0194)	
埼玉	都道府県	和光市	南2-3-8-201		

現住所は正確に記載してください。
また、郵便番号、フリガナも必ず記載してください。

(注意)

- 撤回書の提出日の属する貸与単位期間の次の貸与単位期間(撤回書の提出日が貸与単位期間の初日であるときは、その日の属する貸与単位期間)以降に係る修習資金の貸与を終了することとなる。
- 撤回書を最高裁判所で受領後、司法修習生の修習資金の貸与に関する規則(平成21年最高裁判所規則第10号)第9条第2項並びに修習資金貸与要綱(平成24年11月3日施行)第22条第1項及び第2項に基づく返還明細書を送付するので、申請者本人が受領できる送付先を必ず記載すること。